

募 集 要 項

1. 目的

めぶきビジネスアワードは、成長分野等における革新的・創造的な事業プランを募集・表彰するビジネスコンテストです。応募頂いた事業プランに対しては、表彰プランを中心にその実現とさらなる成長を目指し、めぶきフィナンシャルグループ（以下、めぶきFG）がサポートすることにより、地域経済の活性化につなげていくことを目的としています。

2. 募集対象

以下の(1)(2)の事業分野等における革新的・創造的な事業プランを募集します。

注1) 過去に他の団体等から補助金や賞金等を受けたプランと同一とみなされた場合は、対象となりません。

注2) 過去に他の団体等から補助金や賞金等を受けた技術開発等であっても、新たな着眼点等が加わる等、既往受賞等とは実質的に異なるプランである場合は、募集対象となります。

(1) 事業分野からの選択

・下記の①～⑥の事業分野のうち、1つを選択して下さい。

事業分野	募集プラン例示
①ものづくり	新たな技術を活用した新製品・新サービスに関するプラン等
②アグリ・6次産業化	農林漁業の6次産業化を目指す革新的なプラン等
③環境・エネルギー	創エネ・蓄エネ・省エネを促進する革新的なプラン等
④医療・介護	少子高齢化等に対応した新サービスに関するプラン等
⑤先端技術	機械学習/エッジコンピューティング等 AI 関連、ロボット/IoT、VR/AR、自動運転、ブロックチェーン、FinTech、新材料、再生医療/予防医療関連、バイオテクノロジーに関するプラン等
⑥その他	その他の分野における革新的・創造的なプラン等

(2) 主な事業目的、事業取組時期等からの選択

・上記(1)の事業分野とともに、以下の⑦～⑩の項目に該当する場合選択して下さい。

事業目的、事業取組時期等	事業プラン例示
⑦女性活躍・地方創生(※)	女性ならではの特性を生かした女性活躍プラン、地域づくり・定住/関係人口増加・雇用促進を目的とした地方創生プラン等
⑧海外進出	特色あるビジネスモデルを用いた海外進出に関するプラン等
⑨創業分野	新規創業もしくは創業5年以内の方のプラン等
⑩大学発イノベーション(※)	大学などの研究機関の教職員、学生・院生を発明人とする特許や研究成果をもとに起業・事業展開を目指すプラン等

《特記事項》 上記⑦、⑩の※印の追加説明

※⑦: 女性活躍・地方創生事業プラン例

- ・女性の活躍・地位向上・職場環境改善に繋がるプラン、女性企業家によるプラン等
- ・ひとが集い、安心して暮らせる魅力ある地域づくりの事業プラン等
- ・定住・関係人口の増加に繋がる事業プラン等(二地域居住・サテライトオフィスなど、賑わいの交流拠点づくり、空き店舗再生による商店街活性化など)
- ・少子・高齢化対策に繋がる事業プラン等(若い世代の出会いサポート、子育て支援、生涯活躍の場づくりなど)
- ・地域資源を活用した事業プラン等(観光拠点づくり、地元産品を活用した新商品開発など)

※⑩: 大学発イノベーションプラン例

- ・大学発やアカデミア発ベンチャーなどの認定を得て起業している場合
- ・起業家育成講座などに参加し、将来事業化を考えている発明や研究成果等
- ・A-STEP¹⁾、START²⁾、SCORE³⁾などの支援プログラム、その他各研究機関独自の事業化を前提としたプログラムに採択された研究成果等であっても、事業化への進展と意志があり、前頁「注2)」に該当すると認められる場合は、募集対象とする。

[国立研究開発法人科学技術振興機構(AST)の支援プログラムについて～A-STEP、START、SCORE]

- 1) A-STEP: 研究成果最適展開支援プログラム。大学・公的研究機関等で生まれた科学技術に関する研究成果を国民経済上重要な技術として実用化することで、研究成果の社会還元を目指す技術移転プログラム。
- 2) START: 事業化ノウハウを持つ人材ユニットを活用し、大学等発ベンチャーの起業前段階から、ポテンシャルの高い技術シーズに関し、研究開発・事業育成資金と事業化ノウハウ等で事業化を図る大学発新産業創出プログラム。
- 3) SCORE: 起業可能性の検証により、大学等発ベンチャー創出を促進する社会還元加速プログラム。科学技術振興機構支援の「チーム推進型」と大学産学連携部門が実施する「大学推進型」がある。

3. 応募資格

常陽銀行、足利銀行営業地盤内に在住する個人、中小企業者または中小企業者を中心とするグループ・団体。 ※個人の方は20歳以上とします(学生も可能です)。

4. 募集期間および応募方法

(1) 募集受付期間

2020年7月20日(月)から2020年9月30日(水)まで【期日必着】

※応募者1名あたり複数プランの応募も可とします。

(2) 提出書類

①応募申込書【必須】(A4版 10ページ以内)

②参考資料～会社案内、製品・サービスの説明資料、新聞掲載記事など(A4版 10ページ以内)

(3) 応募方法

- ・以下の URL より「応募申込書」をダウンロードしてください。

URL : <https://www.mebuki-fg.co.jp/csr/businessaward/index.html>

- ・応募申込書に必要事項を記入のうえ、郵送または電子メール^(※1)により提出してください。
- ・常陽銀行、足利銀行の各支店の店頭^(※2)でも受付いたします。

(※1)参考資料を電子データで提出される場合は、PDFファイル形式でご送付ください。

(※2)営業時間は常陽銀行、足利銀行ホームページにてご確認ください。

応募書類の宛先

○常陽銀行 宛

郵送	〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番18号(常陽郷土会館4階) (株)常陽産業研究所 めぶきビジネスアワード事務局 宛
電子メール	Email: jir-award@joyonet.co.jp

○足利銀行 宛

郵送	〒320-8610 栃木県宇都宮市桜4丁目1番25号 (株)足利銀行 営業推進部 めぶきビジネスアワード事務局
電子メール	Email: award@ashikagabank.co.jp

5. 表彰等

(1) 賞名と賞金

賞名	授賞数	賞金額
最優秀賞	1プラン	300万円
優秀賞	2プラン	各100万円（合計200万円）
茨城県知事賞	1プラン	100万円
栃木県知事賞	1プラン	100万円
<予定しているその他各賞> …授賞数は複数を予定 大学発イノベーション賞、特別賞、奨励賞など		

※審査の結果、「該当なし」とさせていただく場合があります。また、上記の賞以外に、選考により授賞選定を行う場合があります。各賞は重複受賞となる場合があります。賞金については、各賞とも事業化に向けた奨励金とします。

(2) 受賞プランへの事業化支援

- ・受賞プランの実現・成長に向け、めぶきFGがサポートいたします。
 - ①めぶきFGのリソースを活用した社会実装^(※1)や用途開発、またそれらのPoC^(※2)のサポートなど（ex:常陽・足利両行取引先との協業検討等）
 - ②めぶきFGが提供するサービスコンテンツによるサポート（商談会・セミナー等イベントへのご招待、プレゼンテーション等営業機会のご提供、取引先の紹介、ビジネスマッチングなど）
 - ③めぶきFGの経営コンサルティング・人材紹介サービス
 - ④めぶき地域創生ファンド^(※3)などによる資金支援

(※1)社会実装:得られた研究成果を社会問題解決のために応用、展開すること

(※2)PoC (Proof of Concept):概念実証。新しい概念や理論、原理、アイデア等が本当に実現可能かどうか、効果や効用、技術的な観点から検証する行程のこと。

(※3)2016年11月、地方創生に向けた取り組みの一環として、損害保険ジャパン株式会社との共同出資により組成したファンド。本ファンドを通じて、「食・農・観光」分野のほか、地域の発展に資する事業、ビジネスアワード受賞先などに対し、新事業創出・事業拡大支援を行っています。投資実績については、以下のURLを参照願います。

URL:<https://www.mebuki-fg.co.jp/csr/economy/>

6. 審査基準

(1) 一次審査（書類選考）

- ・以下の1)～4)の4項目を、評価項目といたします（各評価の軽重については非公開）。

- 1) 革新性・創造性
- 2) 実現可能性
- 3) 市場性・成長性
- 4) 地域経済への波及効果・社会への貢献度

(2) 二次審査

- ・上記の4項目に加え 5項目として「プレゼンテーション」を評価項目として追加します。

7. 審査方法／スケジュール

(1) 審査方法

- ・めぶきFG・常陽銀行・足利銀行の役職員、および有識者による審査

(2) 審査スケジュール（予定）

2020年	10月～11月下旬	1次審査(書類審査)
	12月上旬頃	1次審査結果発表
2021年	1月中旬頃	2次審査(プレゼンテーションによる審査)
	1月下旬頃	2次審査結果発表
	2月上旬頃	表彰式

※審査結果につきましては、個別にご連絡いたします。

※応募プランについて、審査に必要な追加のヒアリング調査、書類の提出・閲覧をお願いする場合があります。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、2次審査会と表彰式をオンライン開催とする場合があります。

8. 主催関係者

主催	(株)めぶきフィナンシャルグループ、(株)常陽銀行、(株)足利銀行
共催	(株)常陽産業研究所、(株)あしぎん総合研究所
後援	経済産業省関東経済産業局、茨城県、栃木県 (一財)いばらき中小企業グローバル推進機構、(公財)栃木県産業振興センター 国立大学法人茨城大学、国立大学法人筑波大学、国立大学法人宇都宮大学 (独)日本貿易振興機構 茨城貿易情報センター (独)日本貿易振興機構 栃木貿易情報センター
協力	(株)日立製作所

9. 事務局・お問合せ先

常陽銀行	(株)常陽産業研究所 めぶきビジネスアワード事務局(常陽銀行) 〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番18号(常陽郷土会館4階) TEL:029-233-6733 / FAX:029-233-6724
足利銀行	(株)足利銀行 営業推進部 めぶきビジネスアワード事務局 〒320-8610 栃木県宇都宮市桜4丁目1番25号 TEL:028-626-0601 / FAX:028-621-1334

【応募上のご注意事項】

- ・募集要項をよくお読みいただき、ご応募ください。ご応募された方につきましては、本募集要項の内容について理解し、同意された上で応募されたものとみなします。
- ・応募頂いた書類は、返却いたしません。手持ち控えなどにつきましては、応募前に応募者側でご対応願います。
- ・応募プランの知的所有権については、応募者に帰属します。
- ・応募者の氏名、内容、応募のために提出された書類につきましては、ビジネスアワード審査にかかる事項を除き、原則非公開とします。ただし、情報開示のご承諾をいただいた場合は、情報を開示させていただきます。
- ・受賞プランにつきましては、応募者名、事業プラン名を公表させていただきます。
- ・めぶきビジネスアワードへの応募料、ならびにプレゼン審査会や表彰式への参加費用は無料です。ただし、交通費、調査費、通信費およびその他の費用については、各自ご負担ください。
- ・審査内容、審査結果に対する個別の問い合わせには応じられません。
- ・応募資格に対する虚偽の事実や、募集要項に対する違反があった場合には、失格、受賞取り消しとする場合があります。
- ・賞金は、(株)常陽銀行、(株)足利銀行からの出資・融資ではございません。また、税務上の取り扱いについては、税理士等の専門家にご相談ください。
- ・賞金を事業化目的以外に使用した場合には、返還を求めることがあります。
- ・受賞プランの事業化支援に対する、本賞金以外の資金支援は、所定の審査が必要となります。